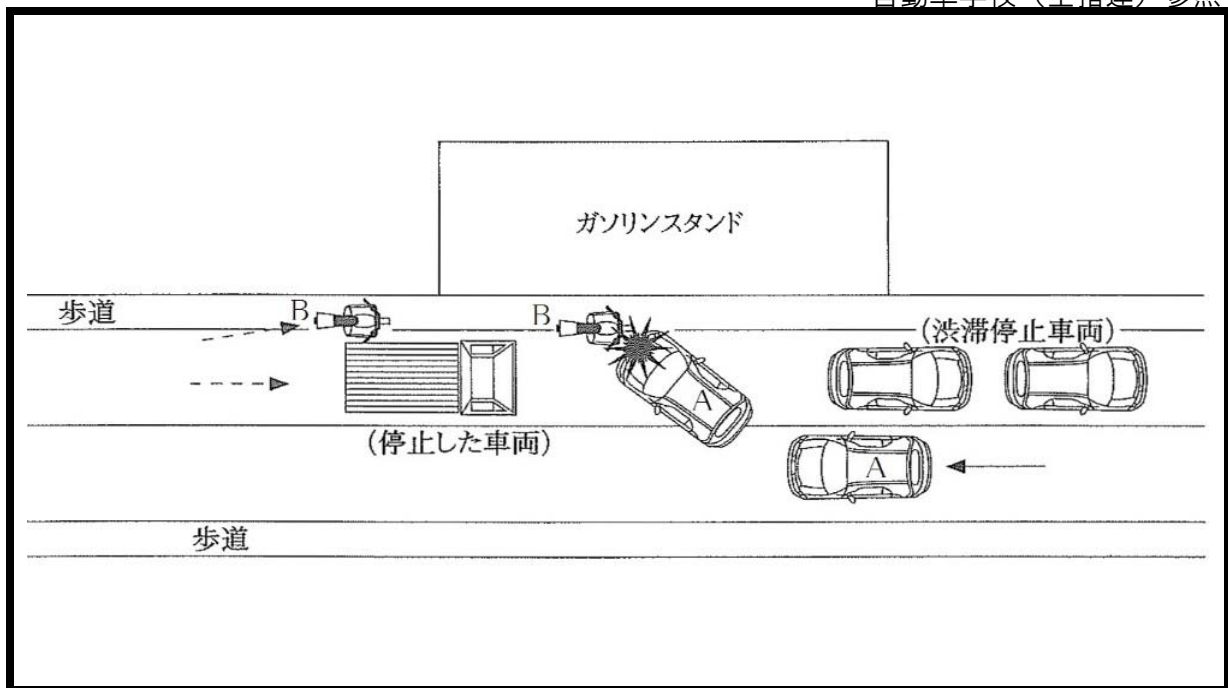


■事故の概況

自動車学校（全指連）参照



事故類型：出会い頭

当事者A：乗用車（年齢不明）

当事者B：原付自転車（〃）

■ 事故の概要

A車はガソリンスタンドに入るため右折しようとしたが、対向車が多くしばらく停止していました。すると対向してきた貨物車が減速しながらパッシングしてくれたので、Aは貨物車が道を譲ってくれたものと考え、軽く手を挙げながら右折を開始したところ、貨物車の左側方からB車が時速約40kmで進行してきており、直前までB車に気づかず衝突してしまいました。

■ 事故から学ぶ

交差点や駐車場などの道路外に出るために右折しようとする際に、対向車が親切に道路を譲ってくれることがあります。その結果、譲ってくれた方や自車の後方に停止している後続車に悪いからと急いで右折しようとして、対向車の陰（側方）の安全確認が不十分のまま発進右折することがあります。いわゆるサンキュウ事故といわれていますが、1車線の道路でも二輪車や自転車等は道路を譲ってくれた車両の左側方を何気なく走行してくることがあります。譲ってくれた車両の左側方についても、十分に安全を確認することが大切です。

また、減速または停止中の車両の左側方を進行する二輪車側も先行する車両の動向に十分注意を払うとともに、右折車があることも予想されるので速度を抑え、減速または停止する先行車の前方に対する安全確認をしっかりと行うようにすべきです。